

平成27年度第2回三重県医療審議会健やか親子推進部会で出された主な意見

1 要 旨

2月4日（木）に平成27年度第2回三重県医療審議会健やか親子推進部会を開催し、「健やか親子いきいきプランみえ（第2次）」の指標の変更についての審議と同計画の進捗状況及び「三重県保健医療計画（第5次改定）」の進捗状況について報告しました。

2 部会での報告内容

（1）審議事項

県民カビジョン第二次行動計画等との整合を図るため、3つの指標の変更を提案し、了承されました。

（2）報告事項について、委員から出された意見は以下のとおりです。

○「健やか親子いきいきプランみえ（第2次）」の進捗状況についての意見

- ・ 特定不妊治療において、補助が拡大されたことはありがたい。三重県独自の助成制度や国の施策を活用してより良い方向に持って行って欲しい。
 - ・ 「乳幼児死亡」は、平成26年は改善したが引き続き予防が必要である。幼児死亡についての検討も今後進めて行って欲しい。
 - ・ 「切れ目のない妊産婦・乳幼児への支援」は、現在は妊娠届出からになっている。妊娠届を出せない方（経済的問題等で受診もできない方等）の把握や対応・支援については、難しい課題であるが関係者間で情報共有をし、考えていく必要がある。
 - ・ 思春期保健においては、学校での計画的な取組もなされているが、子ども達の現状を踏まえ、子どもの生き方につながるような指導をしていく必要がある。
 - ・ C L Mの取組を進めているが、独自に5歳児健診を行っている市町もあり、両者のすり合わせが必要である。
 - ・ ネウボラの取組が各市町で行われてきたが、成果を焦らず、「妊産婦が相談できる場がある」と安心できる取組にしていくことが大事である。
- ##### ○ 「三重県保健医療計画（第5次改定）」の進捗状況について
- ・ みえ子ども医療ダイヤル#8000の相談時間が深夜帯まで拡大されたことにより、軽症の夜間救急受診は減っているが、引き続き小児救急医療と小児科医の確保対策をお願いしたい。

3 今後の対応方針

いただいた意見は、「健やか親子いきいきプランみえ（第2次）」の今後の取組において活用していきます。